

家庭教育学級合同開級式講演会

H27. 5. 28 (木)

絵本による^{いのち}生命の授業 ～「くまのこうちょうせんせい」と「かあさんの
こもりうた」より～ 講師 **こんのひとみ 先生**

その場で書かれた参加者の想いやメッセージに即興で曲をつけて歌うこんのさん



今年度の合同開級式後の講演会は、シンガーソングライター、絵本作家、ラジオパーソナリティ、エッセイストとして多方面でご活躍のこんのひとみ先生をお迎えして行いました。参加者は約一八〇名でした。歌を歌いながらの登場。「くまのこうちょうせんせい」も「かあさんのこもりうた」も「パパとあなたの影ぼうし」も「ありがとさん」も事実に基づいた絵本であることをお話ししてくれました。絵本の読み聞かせと歌とお話とがマッチして、参加者の心を優しく満たしてくれたような気がします。参加者からは、感動した・涙があふれた・癒された等の感想が多く寄せられました。また、子どもにも聞かせたい、もっと多くの人に聞いてほしいという声も多数ありました。

こんのさんの本を図書館でステキに展示してくれました。



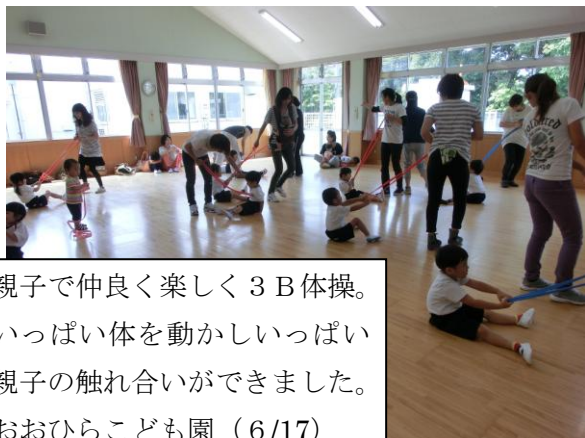
感想から

- ♪歌と朗読を聞いて子どもとの接し方を考えさせられました。子どもについて「頑張れ」と言うので、これからは「頑張ったね」が言えたらいいと思いました。
- ♪改めて子育てを考えさせられました。悩み、相談、たくさん聞いてあげたいと思いました。
- ♪反省することばかりだけど、初心にもどり頑張ってみます。
- ♪命の尊さを改めて感じました。震災でお母さんお父さん、子どもを亡くした方の慰めになるような絵本が普通の生活をしている私たちをも慰めてくれることに気づきました。
- ♪生命の大切さ、思いやる気持ち、すごく勉強になりました。



各園・学校で家庭教育学級スタート

おおひらこども園の親子歯みがき教室（4/27）を皮切りに各園・学校での家庭教育学級が計画に沿って実施されています。その中からいくつかを紹介します。



親子で仲良く楽しく3B体操。
いっぱい体を動かしいっぱい
親子の触れ合いができました。
おおひらこども園（6/17）



鳴浜小「救急救命法」（6/26）
東消防署員の指導のもと、心臓マッサージ（胸骨圧迫）をする参加者は真剣そのもの。体験がいざという時役立ちます。



南郷小「親子陶芸教室」（7/1）
毎年4年生親子が世界に一つの
カップやお皿づくりに挑戦。今
年も仲良く楽しくできました。



子どもの口にあったハブラシ
で食後の歯磨きを習慣に。仕上
げはおうちの人丁寧。親
子で楽しく歯みがきしたよ。
しらはたこども園（7/3）

終戦2日前の8月13日、成東駅爆破で
14歳で亡くなった弟の写真です。当時
は14歳から17歳くらいの少年少女が
駅員として働いていました。



大本営発表に
ついて質問す
る中学生

松尾中「平和講演会」（6/26）
『伝えよう！戦争の悲惨さを、
つなげよう！平和な世界を』
講師：ピーススタッフ（ふさの会）
高橋照美氏（戦争語り部）

個人情報は
アップしない



蓮沼小「ケータイ教室」（7/7）
大人が正しい知識を持って、子
どもを危険から守るために、真
剣に学びました。



